

# 開 催 概 要

## 【第31回全国自治体政策研究交流会議奈良大会】

日 程	内 容	会 場	備 考
8月21日 (金)	11:45 受付開始 13:00 開会あいさつ 13:15 記念講演「聖武天皇の政治と盧舎那大仏の造立」 森本 公誠 東大寺長老 14:30 鼎談「地方自治への思い(仮題)」 荒井 正吾 奈良県知事 廣瀬 克哉 法政大学法学部教授、元自治体学会代表運営委員 尾田 栄章 福島県広野町職員 16:30 自治体学会あいさつ 16:35 次期開催地あいさつ 16:40 閉会あいさつ 16:45 閉会	奈良春日野国際フォーラム 麓 ～I・RA・KA～ (旧奈良県新公会堂) 1階能楽ホール (奈良市春日野町101) TEL0742-27-2630	参加費 2,000円 ※奈良県内 在勤・在住 者は無料
	17:30 情報交換会	奈良春日野国際フォーラム 麓 ～I・RA・KA～ 庭園 ※雨天の場合、2階レセプションホール	参加費 4,000円

## 【第29回自治体学会奈良大会】

日 程	内 容	会 場	備 考
8月21日 (金)	20:00 【自治体学会特別企画】 古都の夜なべ ～世界遺産・興福寺で自治体の未来を語ろう	興福寺会館 19:45 興福寺国宝館前集合	茶菓代 500円 (当日徴収)
8月22日 (土)	8:30 自治体学会総会	なら100年会館 中ホール (奈良市三条宮前町7番1号) TEL0742-34-0100	
	9:00 受付開始 9:45 開会あいさつ 10:00 【共通セミナー】 ～ 「人口減少への対応を地方分権の視点から考える」 12:15 【研究発表セッション】 A 文化行政・観光行政と環境に優しいまちづくり B 少子高齢化の進展と政策形成	なら100年会館 中ホール  奈良市はぐくみセンター (奈良市保健所・教育総合センター) (奈良市三条本町13番1号) TEL0742-93-8435	
	12:15 ～ 自治体学会賞表彰式 12:45	なら100年会館 中ホール	
	12:45 (昼食・休憩)		参加費 (資料代) 【会員】 3,000円 【非会員】 6,000円
	13:30 【分科会】 ～ 16:30 ① 人口減少を見据えたまちづくり ② 人口減少時代の計画行政 ③ 都道府県と小規模自治体との連携・役割分担 ④ 地域自治組織の新たな可能性～住民パワーが自治を創る～ ⑤ 大災害からの「復興」を実践から考える ⑥ 地元企画1:資源をより合わせ、地域力を高める ⑦ 地元企画2:ならまちフィールドワーク ⑧ 公募企画1:「ひと・まち・であう/つくる/まなぶ」 ～協働型課題解決(協働学習)を通じた地域づくりの試み～ ⑨ 公募企画2:転機を迎える空き家対策 ～政策法務の観点から ⑩ 公募企画3:プロボノが提案する「成果による協働」 ⑪ 公募企画4:自治体職員の現場実践と学会ネットワーク 【研究発表セッション】 C 地域資源の活用 D 情報化社会と組織マネジメント E 連携・協働による政策形成とその手法 F 政策課題と制度設計	奈良市はぐくみセンター (奈良市保健所・教育総合センター)  ただし、地元企画分科会⑥は なら100年会館 中ホール、 地元企画分科会⑦は JR 奈良 駅東口観光案内所前集合	ただし、 地元企画分科 会⑥(資源をよ り合わせ、地域 力を高める)及 び⑦(ならまち フィールドワ ーク)参加費無 料
	16:30 閉会		
	9:30～16:00 ポスターセッション	奈良市はぐくみセンター (奈良市保健所・教育総合センター)	

# 第 31 回全国自治体政策研究交流会議奈良大会

8月21日（金） 13：15～14：15

## ◆ 記念講演 ◆

講演者 森本 公誠 東大寺長老

演 題 「聖武天皇の政治と盧舎那大仏の造立」

概 要 平城京遷都以前に取り組みられた律令体制により、奈良時代は統治が安定して人口が増加し、経済成長が著しかった。そのような時代において、聖武天皇はなぜ盧舎那大仏を造立したのか？その目的は何だったのか？

当時の社会情勢に焦点を当てながら、聖武天皇の実像に迫る。

### ○ 講演者のプロフィール

森本 公誠（もりもと こうせい） 東大寺長老

1934年 兵庫県生まれ

1957年 京都大学文学部卒業

1964年 京都大学大学院博士課程修了

1965年 京都大学文学部講師（非常勤）（～1998年まで）

1967年 東大寺塔頭清凉院住職

1999年 東大寺執事長・華嚴宗々務長

2001年 東大寺上院院主・東大寺学園理事長

2004年 東大寺（第218世）別当・華嚴宗管長

2007年 東大寺長老

#### 主な著書：

『初期イスラム時代エジプト税制史の研究』（岩波書店、1975年）

『イブン=ハルドゥーン』（講談社学術文庫、2011年）

『聖武天皇 責めはわれ一人にあり』（講談社、2010年）

8月21日（金） 14：30～16：30

◆鼎談◆

演題 「地方自治への思い（仮題）」

概要 人口減少・少子高齢化を迎え、時代の転換点にある現在、研究者として、行政職員として、首長（政治家）として、それぞれ異なる立場の三者が地方自治の現場に関わる者として、今思うことを率直に語り合い、次代を担う人たちに伝えていただきます。

○出演者

廣瀬 克哉（ひろせ かつや） 法政大学法学部教授  
元自治体学会代表運営委員

1958年奈良県生まれ。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程を経て法政大学法学部助教授。1995年より現職。法学博士。専門は行政学、公共政策学。著書に『議会改革白書』2009年版～2014年版（生活社、共著）、『「民主主義の舞台」をめざして―自治体議会の新展開』（ぎょうせい）、『「議員力」のススメ』（ぎょうせい）など。市民と議員の条例づくり交流会議共同代表。

尾田 栄章（おだ ひであき） 福島県広野町職員

1941年福井県生まれ、奈良県育ち。京都大学大学院工学研究科修了後、建設省入省。河川局長を務めて1998年退官。琵琶湖・淀川流域で開催された第三回世界水フォーラム事務局長をボランティアでつとめる。2013年より福島県任期付職員として広野町で復興現場に携わる。

荒井 正吾（あらい しょうご） 奈良県知事

1945年奈良県生まれ。東京大学法学部卒業。1968年運輸省入省。1972年米国シラキュース大学マックスウェル行政大学院卒業、同大学行政学修士取得。OECD日本政府代表部、運輸省観光部長、運輸省鉄道局審議官、運輸省自動車交通局長を経て、1999年海上保安庁長官を歴任。2001年参議院議員。2007年に奈良県知事に初当選。現在3期目。